



2022年2月14日

各位

会社名 株式会社ショーエイコーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 芝原英司  
(コード番号:9385 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員管理・企有村芳文  
画担当兼経営企画部長  
電話番号 06-6233-2636

### 2022年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年7月21日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,086	百万円 1,000	百万円 912	百万円 604	円 銭 78.25
今回修正予想(B)	19,074	279	276	150	19.52
増減額(B-A)	▲1,011	▲721	▲635	▲453	
増減率(%)	▲5.0	▲72.1	▲69.6	▲75.1	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	20,507	1,215	1,071	675	100.55

#### 1. 業績予想の修正

(1) 通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

#### (2) 修正の理由

当社グループは、高収益で成長性のある会社になるために事業領域の拡大、転換を進めてまいりました。2022年3月期業績予想を策定するにおいても新型コロナウイルス感染症及び原油価格変動による原材料価格並びに為替変動による円安等の影響は十分に考慮し、発表させていただいております(前回の通期連結業績予想の公表日 2021年7月21日)。また2022年3月期第2四半期の発表

時点においても東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会終了時から企業からの販売推進の受注もコロナ禍収束に向けて回復の兆候があると対応してまいりましたものの、今回のオミクロン株をはじめ新型コロナウイルス感染症拡大の影響は想定を大きく上回る状況にあり、消費者の購買動向に変化を生じさせしめ、それに対する取引先企業の取り組みもコロナ禍の情勢を見ながらの試行錯誤の対応が続き、大口取引先の停滞、大口案件の受注の先送りが依然続いている状況であります。営業促進支援事業においては、新規開拓活動もままならず、口座開設したお客様も大口取引先同様に様子見が続いている状況であります。また原油価格の動向並びに為替の動向も、ウクライナをめぐる情勢、中東情勢、経済安全保障、米国の金融引締め等によって今後とも予断を許さない状況が継続すると予想しております。

以上のようなことから、2022 年 3 月期業績予想は、売上高におきましては、営業促進支援事業、商品販売事業ともに前回の業績予想を下回る見通しであり、その影響額は約 10 億円の減収を想定しております。利益におきましては、売上高未達による利益額の 2 億円の減少、それに加えて売上原価におきまして原材料費の高騰による 2 億 22 百万円の増加、円安による仕入れ価格 60 百万円の増加を想定しております。また第 4 四半期に発生するであろうという費用として、低稼働在庫の処理 47 百万円、顧客関連資産の償却 52 百万円、のれん代 8 百万円、固定資産除却損 26 百万円、支払手数料 76 百万円を計上することを想定しており、それによって営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回の業績予想を下回る見通しであります。

今回、業績予想を修正いたしますが、期末配当予想（1 株当たり 20 円）の修正はございません。今後も企業価値の向上に努め、株主の皆様へ安定的な利益還元が実現できるように取り組んでまいります。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上